



2024年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月1日

上場会社名 象印マホービン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7965 URL <http://www.zojirushi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 市川 典男
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 岡本 茂久 (TEL) 06-6356-2368
 四半期報告書提出予定日 2024年7月3日 配当支払開始予定日 2024年7月26日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年11月期第2四半期の連結業績(2023年11月21日～2024年5月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期第2四半期	47,572	4.7	4,370	△2.4	5,199	△2.7	4,830	29.4
2023年11月期第2四半期	45,447	0.4	4,476	△7.6	5,340	△4.5	3,732	1.6

(注) 包括利益 2024年11月期第2四半期 5,950百万円(98.4%) 2023年11月期第2四半期 2,999百万円(△44.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年11月期第2四半期	円 銭 71.37	円 銭 —
2023年11月期第2四半期	55.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年11月期第2四半期	117,115	90,045	76.1
2023年11月期	112,418	85,299	75.1

(参考) 自己資本 2024年11月期第2四半期 89,169百万円 2023年11月期 84,481百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年11月期	—	17.00	—	17.00	34.00
2024年11月期	—	17.00			
2024年11月期(予想)			—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年11月期の連結業績予想(2023年11月21日～2024年11月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	87,000	4.2	5,200	4.0	5,700	△12.3	5,000	12.6	73.89

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 -社(社名) 、除外 -社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年11月期2Q	72,600,000株	2023年11月期	72,600,000株
2024年11月期2Q	4,902,917株	2023年11月期	4,928,881株
2024年11月期2Q	67,678,521株	2023年11月期2Q	67,659,783株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におきましては、長引く金融引き締めの影響があるものの、世界経済は緩やかながらも成長軌道を確保いたしました。我が国においては自動車の減産による景気の一時的な停滞、世界的には中東情勢を巡る紛争の緊迫化など、景気の足かせとなる懸念材料は残るものの、米国における労働市場の堅調な推移や、欧州の個人消費にも持ち直しの兆しが見られるなど、緩やかな回復傾向となりました。

このような経営環境の中で、当社グループは2022年11月21日より、暮らしの課題、社会の課題を解決しながら持続的に成長するソリューションブランドへ着実に移行「シフト」するため、中期3ヵ年計画『SHIFT』をスタートし、具体的施策の実行に向けて取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、国内売上高が増加したこともあり、前年実績から2,124百万円増加し47,572百万円（前年同期比4.7%増）となりました。製品区分別では、調理家電製品をはじめとして、リビング製品や生活家電製品も順調に推移しました。連結全体の国内売上高は28,546百万円（前年同期比5.7%増）、海外売上高は19,025百万円（同3.2%増）となり、海外売上高構成比は40.0%となりました。海外では台湾の売上は低調でしたが、韓国は好調に推移しました。

利益につきましては、主に国内における販売が好調に推移したことに加え、円安による輸入コストの増加に対する価格転嫁を進めたことで売上高が増加したものの、販売費及び一般管理費が増加したこともあり、営業利益は4,370百万円（前年同期比2.4%減）となりました。経常利益は5,199百万円（同2.7%減）となり、物流倉庫の移転に伴う土地・建物の譲渡により固定資産売却益を特別利益として計上したため、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,830百万円（同29.4%増）となりました。

製品区分別の業績は次のとおりであります。

①調理家電製品

調理家電製品の売上高は、前年から1,290百万円増加し33,348百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

国内では、炊飯ジャーは、最上位機種である圧力IH炊飯ジャー「炎舞炊き」が好調に推移したことにより、前年実績を上回りました。オープンレンジや電気ポットは市場の縮小傾向もあり低調でしたが、電気ケトルは好調に推移したほか、ホットプレートやオーブントースターが前年よりも増加したことで、調理家電製品全体では前年実績を上回りました。

海外では、電気ポットが苦戦しましたが、中国と東南アジアで炊飯ジャーの販売が好調だったほか、台湾で販売を開始したオープンレンジが売上増加に寄与し、全体で前年実績を上回りました。

②リビング製品

リビング製品の売上高は、10,374百万円（前年同期比4.1%増）となりました。

国内では、ステンレスボトルやステンレススプーンが好調に推移し、前年実績を上回りました。

海外では、東南アジアや韓国でステンレス製品が苦戦しましたが、北米の販売が好調に推移したことにより、前年実績を上回りました。

③生活家電製品

生活家電製品の売上高は、2,601百万円（前年同期比12.6%増）となりました。

国内では、ふとん乾燥機や空気清浄機の販売は低調でしたが、加湿器や食器乾燥器が好調に推移し、前年実績を上回りました。

海外では、加湿器が韓国で好調に推移しました。

④その他製品

その他製品の売上高は、1,247百万円（前年同期比12.0%増）となりました。

・地域別製品区分別売上高

(単位：百万円)

		日本	海外				計	合計
			アジア		北中南米	その他		
			内、中国					
売上高	調理家電	21,395	6,087	2,183	5,797	67	11,952	33,348
	リビング	4,148	5,093	2,963	774	357	6,225	10,374
	生活家電	2,098	502	25	—	—	502	2,601
	その他	903	264	75	75	3	344	1,247
		28,546	11,949	5,247	6,647	428	19,025	47,572
構成比(%)		60.0	25.1	11.0	14.0	0.9	40.0	100.0

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産が4,697百万円増加、負債が48百万円減少しました。また、純資産は4,746百万円増加しました。その結果、自己資本比率は1.0ポイント増加し76.1%となりました。

総資産4,697百万円の増加は、流動資産の増加4,356百万円及び固定資産の増加340百万円によるものであります。

流動資産4,356百万円の増加は主に、受取手形及び売掛金1,257百万円、商品及び製品4,278百万円、その他流動資産400百万円が減少した一方、現金及び預金9,875百万円、原材料及び貯蔵品636百万円が増加したことによるものであります。また、固定資産340百万円の増加は主に、土地472百万円、リース資産322百万円、繰延税金資産189百万円が減少した一方、建物及び構築物414百万円、工具、器具及び備品176百万円、投資有価証券731百万円が増加したことによるものであります。

負債48百万円の減少は、流動負債の増加1,538百万円及び固定負債の減少1,587百万円によるものであります。

流動負債1,538百万円の増加は主に、支払手形及び買掛金241百万円、未払費用374百万円、返金負債155百万円、賞与引当金144百万円が減少した一方、1年内返済予定の長期借入金1,500百万円、未払法人税等649百万円が増加したことによるものであります。また、固定負債1,587百万円の減少は主に、繰延税金負債393百万円が増加した一方、長期借入金1,500百万円、リース債務373百万円が減少したことによるものであります。

純資産4,746百万円の増加は主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上4,830百万円、剰余金の配当の支払1,150百万円、その他有価証券評価差額金558百万円、為替換算調整勘定407百万円が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年11月期の連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の業績の状況等をふまえ、2023年12月25日に公表いたしました業績予想を据え置いております。

なお、前提為替レートにつきましては、2023年12月25日公表時点での1ドル=140円を、1ドル=150円に変更しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年11月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年5月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,198	44,073
受取手形及び売掛金	14,176	12,782
電子記録債権	1,361	1,367
商品及び製品	24,254	19,976
仕掛品	328	241
原材料及び貯蔵品	6,463	7,099
その他	2,881	2,480
貸倒引当金	△23	△25
流動資産合計	83,640	87,996
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,324	13,373
減価償却累計額	△10,712	△10,347
建物及び構築物（純額）	2,611	3,025
機械装置及び運搬具	3,946	4,019
減価償却累計額	△3,549	△3,617
機械装置及び運搬具（純額）	397	401
工具、器具及び備品	11,022	11,631
減価償却累計額	△9,139	△9,572
工具、器具及び備品（純額）	1,883	2,059
土地	7,446	6,973
リース資産	3,378	3,299
減価償却累計額	△1,221	△1,465
リース資産（純額）	2,156	1,833
建設仮勘定	81	37
有形固定資産合計	14,576	14,332
無形固定資産		
ソフトウェア	523	510
その他	193	199
無形固定資産合計	717	710
投資その他の資産		
投資有価証券	7,806	8,537
繰延税金資産	642	453
退職給付に係る資産	4,352	4,428
その他	684	659
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	13,484	14,076
固定資産合計	28,777	29,118
資産合計	112,418	117,115

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年11月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年5月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,157	6,916
1年内返済予定の長期借入金	-	1,500
リース債務	606	673
未払費用	4,982	4,608
未払法人税等	919	1,569
契約負債	127	146
返金負債	1,973	1,817
賞与引当金	1,176	1,032
製品保証引当金	150	139
製品自主回収関連引当金	16	15
その他	2,007	2,236
流動負債合計	19,117	20,655
固定負債		
長期借入金	1,500	-
リース債務	1,646	1,272
繰延税金負債	1,956	2,349
退職給付に係る負債	2,615	2,544
その他	283	247
固定負債合計	8,001	6,414
負債合計	27,118	27,069
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,022	4,022
資本剰余金	4,295	4,327
利益剰余金	69,394	73,074
自己株式	△953	△948
株主資本合計	76,759	80,475
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,264	2,822
為替換算調整勘定	5,147	5,555
退職給付に係る調整累計額	309	315
その他の包括利益累計額合計	7,721	8,693
非支配株主持分	818	875
純資産合計	85,299	90,045
負債純資産合計	112,418	117,115

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月21日 至 2023年5月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月21日 至 2024年5月20日)
売上高	45,447	47,572
売上原価	30,359	32,045
売上総利益	15,088	15,526
販売費及び一般管理費	10,611	11,155
営業利益	4,476	4,370
営業外収益		
受取利息	71	148
受取配当金	39	43
仕入割引	18	11
持分法による投資利益	481	289
受取ロイヤリティー	23	20
受取賃貸料	57	57
為替差益	103	274
増値税還付金	90	-
その他	45	38
営業外収益合計	931	883
営業外費用		
支払利息	42	36
固定資産賃貸費用	12	9
その他	11	8
営業外費用合計	67	54
経常利益	5,340	5,199
特別利益		
固定資産売却益	0	1,916
投資有価証券売却益	-	16
特別利益合計	0	1,933
特別損失		
固定資産除却損	6	30
製品自主回収関連引当金繰入額	13	-
特別損失合計	19	30
税金等調整前四半期純利益	5,321	7,102
法人税、住民税及び事業税	722	1,830
法人税等調整額	721	338
法人税等合計	1,444	2,169
四半期純利益	3,877	4,933
非支配株主に帰属する四半期純利益	145	102
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,732	4,830

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月21日 至 2023年5月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月21日 至 2024年5月20日)
四半期純利益	3,877	4,933
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	188	558
為替換算調整勘定	△1,108	414
退職給付に係る調整額	18	6
持分法適用会社に対する持分相当額	23	37
その他の包括利益合計	△878	1,017
四半期包括利益	2,999	5,950
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,953	5,802
非支配株主に係る四半期包括利益	46	147

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月21日 至 2023年5月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月21日 至 2024年5月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,321	7,102
減価償却費	1,038	1,094
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6	1
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△62	△146
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△65	△65
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△43	△73
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△43	△10
製品自主回収関連引当金の増減額 (△は減少)	△69	△1
受取利息及び受取配当金	△111	△192
支払利息	42	36
持分法による投資損益 (△は益)	△481	△289
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△16
固定資産売却損益 (△は益)	△0	△1,916
固定資産除却損	6	30
売上債権の増減額 (△は増加)	811	1,485
棚卸資産の増減額 (△は増加)	3,003	3,975
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,266	△329
未払費用の増減額 (△は減少)	△746	△443
返金負債の増減額 (△は減少)	△103	△160
その他	1,033	513
小計	7,269	10,596
利息及び配当金の受取額	536	548
利息の支払額	△42	△36
法人税等の支払額	△1,235	△1,211
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,527	9,896
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,776	△2,024
定期預金の払戻による収入	1,971	1,876
有形固定資産の取得による支出	△795	△1,213
有形固定資産の売却による収入	0	2,467
無形固定資産の取得による支出	△205	△90
投資有価証券の取得による支出	△15	△14
投資有価証券の売却及び償還による収入	-	32
その他	△221	△87
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,041	946
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△260	△374
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,151	△1,149
非支配株主への配当金の支払額	△121	△90
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,533	△1,613
現金及び現金同等物に係る換算差額	△420	455
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,531	9,684
現金及び現金同等物の期首残高	31,077	31,211
現金及び現金同等物の四半期末残高	34,609	40,896

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。